

2025 年 8 月 4 日

DX 清掃ロボット「BROIT」 空港として初、関西国際空港に導入 清掃員の負担軽減と業務の効率化を実現



アイリスオーヤマ株式会社（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：大山 晃弘）は、空港施設としては初めて DX 清掃ロボット「BROIT（ブロイト）」を関西国際空港に導入しました。

国内では少子高齢化と生産年齢人口の減少により、多くの産業で人手不足が深刻化しています。厚生労働省によるとビル・建物清掃員の平均年齢は 53.2 歳※と高齢化が顕著で、業務の効率化や従業員の負担軽減対策が急務になっています。空港をはじめとする大型公共施設では利用者数も多く、高水準な清掃が必要な一方で、限られた時間で広範囲の清掃が必要なため、関西国際空港では清掃業務の効率化を検討していました。

今回導入した DX 清掃ロボット「BROIT」は水拭き清掃ができるロボットです。モップ清掃や自動床洗浄機での床清掃を省人化することにより、人員を人間にしかできない清掃業務に配置でき、清掃員の負担軽減と業務の効率化を実現できます。

当社は今後もサービスロボットの提供を通じて、業務の DX 化や環境改善に貢献するソリューションを提供していきます。

■商品詳細、見積り、導入に関するお問い合わせ先

ブランドサイト：<https://www.irisohyama.co.jp/b2b/robotics/products/broit/>

お問合せフォーム：https://www.irisohyama.co.jp/b2b/form/?form_url=b2b-robotics-contact

※：厚生労働省「令和 5 年賃金構造基本統計調査」参照。